

喜多方市文化財略年表

時代	旧石器	縄文	弥生	古墳	奈良	平安	鎌倉
日本年号					天平元	天喜三 應徳二 寛治三 大治五 文治五	建暦二 承久二
西暦					七二九	一〇五五 一〇八五 一〇八九 一一三〇 一一八九	一一二二 一一二二 一一二〇
喜多方市における主要事項	耶麻郡高郷村 塩坪遺跡	諏訪宮、萩平、獅子沢、中田付、大楚々木遺跡地	喜多方字長内 松山町三百刈遺跡地	八幡塚、太郎丸、水谷地、上人壇、糠塚、山崎横穴古墳	銅製観音菩薩立像がつけられる。(平林福聚寺) 行基が松野に千光寺を建立したと伝えられる。 源頼義が紀州より熊野三社を河東郡熊野堂村勧請する。 源頼家が熊野三社のうち新宮を熊野堂村より小松村(新宮)に移す。 新宮熊野神社落成する。 松野千光寺経塚がつけられる。 源頼朝が奥州追討し、会津四郡を佐原十郎義連にあたえる。	このころ新宮熊野神社長床が建てられる。 このころ佐原義連の孫加納五郎左衛門盛時が青山城を築く。 佐原義連の孫新宮六郎左衛門尉時連が新宮城を築く。 三島神社を伊豆国より上三宮に勧請する。	